

平成28年度
特別支援教育専攻
試験問題表紙

解答上の注意

1. 試験問題表紙1枚、問題用紙2枚、解答用紙2枚あるかどうかを確認すること。
2. 試験問題は、障害児教育、障害児心理、障害児病理・生理、教育学、教育心理の5分野に分かれている。
この5分野から、1分野を選択して解答すること。
3. 解答用紙にある選択受験分野表に、選択した1分野を○印を入れて示すこと。
4. すべての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 解答は、解答用紙の表面のみ使用すること。裏面への記述は採点対象外とする。
6. 試験終了後は、解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は持ち帰ること。

特別支援教育専攻・試験問題

問題用紙 全2枚 (その1)

障害児教育

問1 ダウン症の急激退行について説明し、支援の留意点を述べなさい。

問2 DIR (Developmental Individual-Difference Relationship-Based) アプローチについて、知るところを述べなさい。

障害児心理

問1 知能検査で測定される「知能指数 (IQ)」の意味について、知るところを述べなさい。

問2 「発達障害の二次障害」について、知るところを述べなさい。

障害児病理・生理

問1 知的障害の要因について、時期と環境要因に区別して述べなさい。

問2 注意欠陥多動性障害 (ADHD) への対応について、述べなさい。

特別支援教育専攻・試験問題

問題用紙 全2枚 (その2)

教育学

- 問1 普通教育における生徒指導と特別支援教育の接点について、知るところを述べなさい。
- 問2 通常の学級における「いじめ問題」に取り組むとき、学級担任が留意すべき点を箇条書きで挙げ、その一つ一つについて、留意すべき理由を述べなさい。

教育心理

- 問1 オペラント条件付けにおける「強化 (reinforcement)」の意味について、知るところを述べなさい。
- 問2 「順序効果」について、知るところを述べなさい。